

2 個別事業評価調書

団体名: 与謝野町

事業名		衛生プラント施設整備事業					
事業の概要		<p>本町には下水道未整備区域が現在多く存在するが、今後下水道等の整備が進めば当施設の需要が減少することが予見されるため、施設の効率的・計画的な運営が必要である。そのため、民間委託等による経費削減の検討を行うことを基本方針として当施設の円滑な運営に努めることとし、については今回、民間委託を可能とするための施設整備を実施するものである。</p> <p>< 工事内容 > プロア制御盤更新工事 し渣搬出設備改良工事 焼却炉撤去工事 汚泥発酵乾燥機改良工事 他</p>					
	事業期間	平成18年度					
	総事業費	35,387	本年度事業費	35,387	交付金交付額	893	
事業評価	事業の必要性	本町には下水道未整備区域が現在多く存在するが、今後下水道等の整備が進めば当施設の需要が減少することが予見されるため、施設の効率的・計画的な運営が必要である。そのため、民間委託等による経費削減の検討を行うことを基本方針として当施設の円滑な運営に努めることとし、については今回、民間委託を可能とするための施設整備を実施するものである。					
	事業の有効性	施設が老朽化した場合、従前と同様の補修をしているだけでは、日々変化する時代の状況に即応できない場合があるが、本事業は先々を見据え将来の施設のあり方を明確にイメージした実効性の高い事業である。					
	事業の効率性	基幹設備の改造により、安全面、衛生面、周辺環境の改善を図ると同時に、一部処理を民間委託し効率化を推進することで、下水道接続世帯と非接続世帯との間で格差の生じない体制を整え、し尿処理施策の円滑な実現に資するものである。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		今後需要が減少すると見込まれる公共施設について、一部業務の民間委託を視野に入れた施設整備を行い、効率的な施設運営を目指すことは、同様の問題を抱える他の類似施設の運営に係る規範となる。					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
当施設は、基幹設備の改造の他、民間委託等によるコストダウンの検討を行うことを基本方針として、施設の円滑な運営に努めることとしている。今回、従来の焼却炉を廃し、民間委託を可能とするためにし渣搬出設備を整備することで、施設の効率的な運営ならびにランニングコストの軽減に資するものである。							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。